

概略

所在地	広東省	面積	1996.78Km ² (2014年)
人口	1137.89万人(2015年末常住人口)		
年総降水量	1933.3mm ³ (2014年)	人口密度	5398人／Km ² (2014年)
年平均気温	22.4℃(2014年)		

<経済概況>

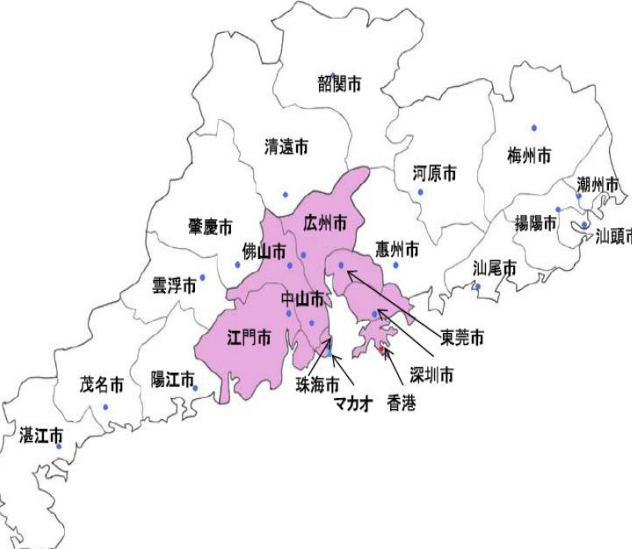
深圳市は改革開放の「窓口」、社会主義市場経済実現の「実験場」として発展してきたとされる。1980年に経済特区を設置。80年代初期に香港企業の軽工業生産基地として発展をはじめ、80年代半ばには特区外や東莞市などに事務用機器や電子・家電関連の外資系企業の進出が加速。現在は、金融、物流等のサービス業、ハイテク産業の集積も進んでいる。

沿革：78年12月、中国共産党中央委員会において対外開放路線が決議された。79年3月、深圳市設置。80年8月、全国人民代表大会常務委員会で「広東省経済特区条例」が承認され、正式に経済特区の設立が宣言された（深圳、珠海、汕頭、アモイの4区）。87年7月、中国初の土地使権譲渡を実施。88年6月、深圳市が計画単列都市（中央直轄）となる。91年7月、中国初の証券取引所を開設。92年1月、故鄧小平氏が訪問、講和（南巡講和）を行う。92年12月、宝安县を廃止し、宝安区と龍崗区を設置。98年6月、国务院の批准を得て塩田区を設立。2010年7月1日、深圳市特区の内外が一体化した。

2000年代までは、海外から原材料を調達し、安い労働力により加工された製品を海外へ輸出する製造拠点としての位置づけが強かった。しかし、深圳市をはじめとする珠江デルタ地域と広東省の他地域との経済格差や、水質・土壌などの汚染が深刻化すると、2010年以降には、「香港との一体化」によりハイテク産業・サービス業の誘致により産業構造の転換を図る動きが加速している。2003年6月に締結された「中国本土・香港間の経済貿易緊密化協定（CEPA）」に続き、2010年4月には「広東省・香港間の協力枠組み協定」が締結。これを受け、同年8月には「前海深港現代服務業合作区総体発展計画」により、深圳市内の前海地区がサービス関連企業への優遇策を実施する実験区として位置づけられた。2013年1月には、人民元国際化の一環として、香港で人民元建て貸付業務を行う15行による前海地区の企業に対する人民元建て貸付業務（クロスボーダー人民元建て貸付業務）が開始された。

2015年4月には中国（広東）自由貿易試験区の前海蛇口エリアが設置された。同区では金融業などを主要産業とすることを目指すとともに、香港との連携を強めるとしている。

広東省地図



（出所）2011～2014年は広東省統計年鑑、深圳統計年鑑。2015年は深セン市国民経済・社会発展統計公報。2015年の地域別の輸出額、輸入額については、人民元建てのデータのみ発表。

経済概況

2015年深圳市経済概況			
項目	金額	単位	伸率
域内総生産（GRP）	17,503.0	億元	8.9%
・第1次産業	5.7	億元	▲1.7%
・第2次産業	7,205.5	億元	7.3%
・第3次産業	10,291.8	億元	10.2%
工業増加値（一定規模以上）	6,785.0	億元	7.7%
1人当たりGDP	157,985	元	5.2%
1当たり可処分所得	44,633	元	6.7%
農民1人あたり平均純収入	n.a	元	n.a
都市登録失業率	2.3%		－
固定資産投資（名目）	3,298.3	億元	21.4%
地方一般財政	収入	2,727.1	億元 30.9%
	支出	3,520.0	億元 62.5%
最低賃金（2015年3月11日から）	2,030	元	－

※小数点2位以下は四捨五入。

深圳市の全国と広東省におけるシェア				
	全国	広東省	深圳市の全国に占めるシェア	深圳市の広東省に占めるシェア
GDP（億元）	676,708	72,813	2.6%	24.0%
輸出（億ドル）	22,749	6,436	11.6%	41.0%
輸入（億ドル）	16,820	3,794	10.6%	47.0%

※全国、広東省の数値は小数点以下は四捨五入。

政治・行政体制	
・中央共産党深圳市委員会（党）	書記：馬興瑞
	副書記：許勤
・深圳市人民政府（行政）	市長：許勤
・深圳市人民代表大会（議会）	主任：丘海
	副主任：羅莉など5名

2016年8月時点。

2016年8月 J E T R O 広州

経済の動向

マクロ経済データの推移					
	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年
GRP成長率	10.0%	10.0%	10.5%	8.8%	8.9%
GRP総額（億元）	11,515.9	12,971.5	14,572.7	16,001.8	17,503.0
1人当たりGRP（元）	110,520	123,451	137,632	149,495	157,985.0
都市住民1人当たり可処分所得（元）	36,505	40,742	44,653	40,948	44,633
固定資産投資（億元）	2,060.9	2,194.4	2,391.5	2,717.4	3,298.3
伸び率	6.0%	6.5%	9.0%	13.6%	21.4%
社会消費品小売総額（億元）	3,520.9	4,008.8	4,500.5	4,919.0	5,017.8
伸び率	17.3%	16.5%	12.3%	9.3%	2.0%
工業企業の付加価値増加額（規模以上、億元）	5,228.8	5,091.4	5,695.0	6,501.1	6,785.0
貿易総額（億ドル）	4,140.9	4,668.3	5,374.7	4,877.4	4,425.6
輸出額	2,455.2	2,713.6	3,057.0	2,843.6	2,640.8
伸び率	20.2%	10.5%	12.7%	▲7.0%	▲7.1%
うち外資企業	1,384.6	1,401.6	1,458.4	1,414.1	n.a.
シェア	56.4%	51.7%	47.7%	49.7%	n.a.
うち日本向け	80.7	89.7	85.5	82.8	488.7(億元)
輸入額	1,685.8	1,954.7	2,317.7	2,033.8	1784.8
伸び率	18.2%	15.9%	18.5%	▲12.3%	▲7.1%
うち外資企業	961.3	945.2	944.0	955.9	n.a.
シェア	57.0%	48.4%	40.7%	47.0%	n.a.
うち日本から	174.7	160.4	150.6	153.7	916.8(億元)
対内投資（契約件数）	2,513	2,428	2,056	2,490	3,359
対内投資（契約額、億ドル）	76.3	62.6	67.0	109.0	256.0
対内投資（実行額、億ドル）	46.0	52.3	54.7	58.0	65.0
うち日本	1.1	0.5	0.7	0.7	n.a.

※小数点2位以下は四捨五入。
※2015年の可処分所得は住民全体。
※2015年の地域別貿易額は元建てのみ発表。

概略			
所在地	広東省	面積	1996. 78km ² (2014年)
人口	1137. 89万人(2015年末常住人口)		
年総降水量	1933. 3 ^{mm} (2014年)	人口密度	5398人／Km ² (2014年)
年平均気温	22. 4℃(2014年)		

<経済概況>

深圳市は改革開放の「窓口」、社会主義市場経済実現の「実験場」として発展してきたとされる。1980年に経済特区を設置。80年代初期に香港企業の軽工業生産基地として発展をはじめ、80年代半ばには特区外や東莞市などに事務用機器や電子・家電関連の外資系企業の進出が加速。現在は、金融、物流等のサービス業、ハイテク産業の集積も進んでいる。

沿革：78年12月、中国共産党中央委員会において対外開放路線が決議された。79年3月、深圳市設置。80年8月、全国人民代表大会常務委員会が「広東省経済特区条例」が承認され、正式に経済特区の設立が宣言された（深圳、珠海、汕頭、アモイの4区）。87年7月、中国初の土地使用権譲渡を実施。88年6月、深圳市が計画単列都市（中央直轄）となる。91年7月、中国初の証券取引所を開設。92年1月、故鄧小平氏が訪問、講和（南巡講和）を行う。92年12月、宝安县を廃止し、宝安区と龍崗区を設置。98年6月、国务院の批准を得て塩田区を設立。2010年7月1日、深圳市特区の内外が一体化した。

2000年代までは、海外から原材料を調達し、安い労働力により加工された製品を海外へ輸出する製造拠点としての位置づけが強かった。しかし、深圳市をはじめとする珠江デルタ地域と広東省の他地域との経済格差や、水質・土壌などの汚染が深刻化すると、2010年以降には、「香港との一体化」によりハイテク産業・サービス業の誘致により産業構造の転換を図る動きが加速している。2003年6月に締結された「中国本土・香港間の経済貿易緊密化協定（CEPA）」に続き、2010年4月には「広東省・香港間の協力枠組み協定」が締結。これを受け、同年8月には「前海深港現代服務業合作区総体発展計画」により、深圳市内の前海地区がサービス関連企業への優遇策を実施する実験区として位置づけられた。2013年1月には、人民元国際化の一環として、香港で人民元建て貸付業務を行う15行による前海地区の企業に対する人民元建て貸付業務（クロスボーダー人民元建て貸付業務）が開始された。

2015年4月には中国（広東）自由貿易試験区の前海蛇口エリアが設置された。同区では金融業などを主要産業とすることを目指すとともに、香港との連携を強めるとしている。

広東省地図

The map shows Guangdong Province with major cities labeled: 韶關市, 清遠市, 河源市, 梅州市, 潮州市, 揭陽市, 汕頭市, 汕尾市, 東莞市, 深圳市, 珠海市, 江門市, 雲浮市, 肇慶市, 佛山市, 廣州市, 惠州市, 陽江市, 茂名市, 湛江市. Shenzhen (深圳市) is highlighted in pink and marked with a red dot. Arrows point to 前海 (Qianhai) and 蛇口 (Shekou) near Shenzhen. 香港 (Hong Kong) and 澳門 (Macau) are also indicated.

（出所）2011～2014年は広東省統計年鑑、深圳統計年鑑。2015年は深セン市国民経済・社会発展統計公報。2015年の地域別の輸出額、輸入額については、人民元建てのデータのみ発表。

（出所）2011～2014年は広東省統計年鑑、深圳統計年鑑。2015年は深セン市国民経済・社会発展統計公報。2015年の地域別の輸出額、輸入額については、人民元建てのデータのみ発表。